

2016年10月19日

報道関係各位

ティアック株式会社

**新たなフラッグシップライン Reference7シリーズが登場**  
**『NR-7CD』 2017年1月下旬発売**  
～ ティアックから「NEW VINTAGE」という新たな提案 ～  
Made in Tokyo のハイレゾ対応ネットワークCDプリメインアンプ

ティアック株式会社(本社:東京都多摩市、代表取締役社長:英 裕治)は Reference7 シリーズの第一弾となるネットワーク CD プリメインアンプ「NR-7CD」を、全国の量販店および専門店等を通じて、2017年1月下旬から発売開始いたします。



『NEW VINTAGE スペシャルサイト』 <https://teac.jp/jp/special/NEW-VINTAGE>

ティアック株式会社、2016年4月に新企業理念と新タグライン「Recording Tomorrow」を発表し、「新生ティアック」として新たな歴史をスタートさせました。

この「リアクティベーション(ブランド再生)」と言える一連の動きの中で、今回、「NEW VINTAGE」をキーワードに、ティアックの新しいフラッグシップラインとして Reference7 シリーズが誕生します。

<NEW VINTAGE とは>

「時代」、「感性」に寄り添い、質と芸術性を兼ね備えた本物のオーディオを作るという情熱。「最高を追求」し、長く愛される続ける製品を届けるという創業以来掲げてきたティアックの哲学。それらの情熱と哲学が紡ぎ出すカタチです。

<NR-7CD>

Reference7 シリーズ初のモデルとなる『NR-7CD』は、ティアックがこれまでにハイエンドオーディオやプロオーディオ機器の開発で培ってきたハイレゾ再生のノウハウを、ネットワーク CD プリメインアンプというカタチに昇華させたモデルです。

DSDをはじめとするハイレゾマスター音源や CD ライブラリの片隅で眠っていた名盤、ネットワークの向こうにある膨大な数の楽曲達を自由自在に操ることが出来ます。

複合機ながら妥協を許さず、D/A コンバーター、プリアンプ、パワーアンプの全段でデュアルモノ構成とし、さらにフルバランス伝送を実現。熟練の職人がハンダ付けから組み立てまでを一貫して行う、こだわりの日本製で、Reference シリーズのフラッグシップに相応しいサウンドを獲得しました。

オープンリール時代から長きに亘りプロの現場でも支持されてきたティアックのサウンドと、積み重ねてきた歴史を体現するデザインが融合した、新時代のネットワーク CD プリメインアンプです。

## 【NR-7CD 製品概要】

品名	型名	希望小売価格	発売予定日
ネットワーク CD プリメインアンプ	NR-7CD	オープンプライス	2017 年 1 月下旬

### <主な特長>

#### ・高品位なネットワークプレーヤー機能

OpenHome 互換のネットワークプレーヤー部は、最大 DSD5.6MHz、PCM192kHz/24bit までの多彩なフォーマットのハイレゾファイル再生が可能。ギャップレス再生※1 やオンデバイス・プレイリスト※2 に対応しており、シームレスなハイレゾリスニングをお楽しみ頂けます。さらに、NR-7CD に最適化された専用アプリを使用することで、直感的で快適な選曲操作を実現します。

#### ・DSD 12.2MHz アップコンバートを実現する RDOT-NEO

独自のアップコンバート回路「RDOT-NEO」※4 により、Bluetooth®や CD をはじめとする、すべての PCM 音源を最大 DSD12.2MHz、PCM384kHz までにアップコンバート。44.1kHz/16bit の CD フォーマットもハイレゾクオリティにアップコンバートすることで、限りなくアナログに近い滑らかな波形に補間して再生します。

#### ・L/Rch 独立構成 Class-D パワーアンプ・セクション

プリメインアンプ部には、定評のある ICEpower 製 Class-D ステレオパワーアンプ 50ASX2 を BTL 構成で L/Rch ごとに搭載し、140W+140W(4Ω) の最大出力を実現。ワイドバンドで、リアリティの高い音楽再生を実現します。

#### ・Full Stage Dual Monaural Differential Circuit

D/A コンバーターからプリアンプさらにパワーアンプまで、L/Rch それぞれの基板をシンメトリーに配置したデュアルモノ回路構成を採用。L/Rch 相互の干渉を徹底的に低減させることで、チャンネルセパレーションを向上しました。さらに、全段でフルバランス伝送を行うことで、信号経路でのノイズの影響を受けにくくし、リアリティのある音場と静寂の表現力を獲得しました。

#### ・ハイレゾワイヤレス伝送を可能にする LDAC 対応 Bluetooth®レシーバー

ハイレゾ音源の伝送が可能な LDAC の他、aptX™、AAC、SBC コーデックにも対応した Bluetooth®レシーバーを搭載。対応する機器を使用して、高音質なワイヤレスリスニングをお楽しみ頂けます。

#### ・NEW VINTAGE デザイン

メーター部やサイドパネルには、NEW VINTAGE をコンセプトに、オーセンティックなオーディオのエッセンスと新しさを感じさせるデザインを採用。

#### ・自社製オーディオ専用 CD ドライブメカ

業務用機にも採用されている高性能、高信頼性の自社製オーディオ専用 CD ドライブメカを採用。

#### ・NAS、USB ストレージからの再生に対応

NAS (Network Attached Storage) に保存したハイレゾ音源の再生をお楽しみ頂ける他、背面の USB 端子に接続した USB ストレージを簡易サーバーとして使用することができます。

#### ・高音質ミュージック・ストリーミングサービス TIDAL、Qobuz に対応※3

定額音楽配信サービスの TIDAL、Qobuz に対応。ロスレスクオリティで膨大な楽曲を自分のライブラリさながらにお楽しみ頂けます。※3

- ※1 ギャップレス再生:ライブ演奏など、曲間がつながった楽曲も途切れることなく再生する機能
- ※2 オンデバイス・プレイリスト:操作アプリケーションを止めても、途切れることなく再生を続ける機能
- ※3 「RDOT-NEO」とはフルエンシー関数を応用したティアック独自のアップコンバート回路「RDOT (Refined Digital Output Technology)」を最大 DSD 12.2MHz までのハイレゾフォーマットに対応させた新しい回路です。
- ※4 2016 年 10 月現在、TIDAL、Qobuz は、日本ではご使用になれません。

### <その他の特長>

- ・オリジナル構造の 3 点支持ピンポイントフット
- ・大型金メッキ・スピーカーターミナル
- ・高品位削り出し金メッキ処理 RCA 端子
- ・IEC 規格 AC インレット
- ・OFC 導線採用のオーディグレード電源ケーブル
- ・ミュート機能、ディマー機能、ディスプレイの自動 OFF 設定
- ・赤外線リモコン(ネットワーク部のコントロールはアプリからのみ可能)
- ・オートパワーオフ機能

### 【一般仕様】

電源	AC100V、50/60Hz
消費電力	100W
待機時電力	0.5W 以下(オートパワーセーブモード作動時)
外形寸法	442 (幅)×152 (高さ)×345 (奥行き)mm(突起部含む)
質量	約 13.4kg

※RoHS に対応しています。

※仕様及び外観は改良のため予告なく変更することがあります。

※製品の色は、撮影・印刷の関係で、実際の色と異なって見えることがあります。

### ■ 製品ページ

『NEW VINTAGE スペシャルサイト』

<https://teac.jp/jp/special/NEW-VINTAGE>

『NR-7CD』製品情報

<https://teac.jp/jp/product/nr-7cd>

『NR-7CD』製品画像

<https://teac.jp/jp/product/nr-7cd/feature#gallery>